記者発表



担当課消防総務課担当者天野電話426-0119内線8311

令和3年6月24日

緊急消防援助隊の活動がより効率的に!

和歌山南 SIC に直結した立地に和歌山市消防活動センターが開庁します。 ~ 併設の岡崎分署誕生により3署3分署体制で消防力を強化 ~

和歌山市消防活動センターは、大規模災害発生時、和歌山市に駆け付ける緊急消防援助隊の後方支援機能(集結、宿泊、会議室)を有した地域の防災拠点となります。和歌山南スマートインターチェンジに直結し、ヘリポートを備えていることから、陸・空の両面から受け入れが可能となります。

○主な施設

庁舎外 ヘリポート、自家用給油取扱所、自家発電設備、防火水槽

庁舎1階 資機材保管庫、シャワー室

庁舎2階 指揮作戦室、指揮調整室

庁舎3階 受援スペース、更衣室

○受援規模

受入可能車両 大型車:約30台 普通車:約30台

庁舎内受入可能人数 約50人(宿営可)

○開庁式

日 時:令和3年7月1日(木)10時00分~

場 所:和歌山市消防活動センター

和歌山市森小手穂49番地1

主な内容:テープカット、式典、消防局職員による訓練披露

○岡崎分署

併設される東消防署岡崎分署は、岡崎出張所を分署化するもので、消防署の組織を3署3分署体制とし、市域の消防力の向上を図ります。

また、平常時は、消防局の隊員が同センターを訓練施設として効果的に活用します。

配置職員 岡崎分署長 以下 13 名 (救助隊、警防救急兼務隊)









庁舎外観



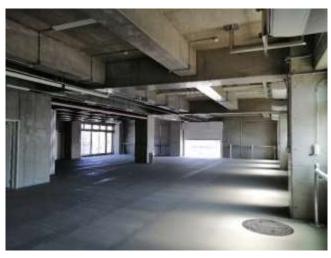
自家用給油取扱所



自家発電設備



指揮作戦室



受援スペース